

大谷大学フェア（東海） 公開シンポジウム

人は対立を越えられるのか

— 現実と理想のはざまから —

2022年10月15日（土）

12:30~14:00 <受付 12:00~>

争いのない平和な社会を築くことは誰しもが願っていることですが、現実の社会では争いや対立のやむことがありません。
私たちは、平和を願いつつもなぜ他者と対立してしまうのでしょうか。
私たちが対立を越えていくことはできるのでしょうか。
世界の現実の状況と仏教の教えとに学びつつ、来場の皆様とともに考えてみたいと思います。

「紛争と和解—アパルトヘイト後・南アフリカの取り組みから」

阿部 利洋 大谷大学教授【社会学】

「対立を越える道としての法蔵魂（ほうぞうだまし）」

コンウェイ マイケル J. 大谷大学准教授【真宗学】

コーディネーター 東館 紹見 大谷大学教授【歴史学】

会場 東別院会館 3階 ホール

愛知県名古屋市中区橋2-8-45
(地下鉄名城線「東別院駅」下車4番出口より西に徒歩約5分)

参加費 無料

定員 150名 事前申込制（先着順）

主催 大谷大学／大谷大学同窓会／大谷大学教育後援会

申込締切 10/11(火) 電話またはメールにて申込

※在学生の保護者の方は、別途案内状をご確認ください。

※ご参加の方は、裏面の「健康チェックシート」をご記入のうえ
受付でご提出ください。

大谷大学校友センター

<電話番号>075-411-8124

<受付時間>9:00~17:00 (土日祝除く)

<e-mail>kouyu@sec.otani.ac.jp

【メール本文に参加者氏名・電話番号を記入】

<同日開催>

大谷大学進学個別相談会（事前申込不要）

14:10~16:20 ※高校生、一般対象

東海地区保護者懇談会（要申込9/28(水)必着）

14:10~16:20 ※本学在学生保護者対象

Be Real
寄りそう知性



大谷大学



阿部 利洋（あべ としひろ） 大谷大学教授

「紛争と和解—アパルトヘイト後・南アフリカの取り組みから」

冷戦後の世界では、地域紛争後の国民和解が大きな課題となっています。「持続的な平和」をどのように創るかが問われているのです。その先駆的な取り組みを行なった南アフリカでの長期調査を踏まえ、人びとの和解を目指す政策の意義について考えます。

【専門】社会学

【著書】『紛争後社会と向き合う—南アフリカ真実和解委員会』（京都大学学術出版会、2007年）
『真実委員会という選択—紛争後社会の再生のために』（岩波書店、2008年）他

コンウェイ マイケル J. 大谷大学准教授

「対立を超える道としての法蔵魂(ほうぞうだましひ)」

現代社会において、多くの人が、全く異なる価値体系に基づき、その最善と考えられる立場を是とし、そうでない立場を非としているため、対立が至るところで起こっている。

真宗の伝統では、私たちがよって立っている価値体系を「最善」と判断する判断力そのものが厳しく問われると共に、あらゆる人間に共通する「法蔵魂」の大切さが示されている。本発表において、その教えが、どのように対立を超える道を開示しているのかということについて考えていきたい。

【専門】真宗学

【論文】「『教行信証』における親鸞の歴史観」（『大谷大学真宗総合研究所研究紀要』第28号）
「道綽の『安楽集』における末法教説の役割」（『華嚴思想と浄土教—中村薫博士退任記念論集—』中村薫編）他

2022年度 大谷大学フェア（東海）健康チェックシート

開催日：2022年10月15日（土）

<参加を予定されている方へのお願い>

当日、参加を予定されている方は、開催日の2週間前からの健康観察をお願いいたします。

次の場合は、当日の参加を見合わせてください。

- ・体調不良の場合（発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚・嗅覚の異常などがある場合）
- ・同居者に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

ご来場の際には、必ずマスクの着用をお願いいたします。当日は、受付にて本紙「健康チェックシート」をご提出ください。

※大谷大学フェア（東海）の開催については、中止または内容を一部変更する場合があります。

中止・変更の場合は、大学ホームページでお知らせいたしますのでご確認ください。

<大学ホームページ <https://www.otani.ac.jp/>>

新型コロナウイルス感染拡大状況等により、開催を中止する場合がございます。詳細は、大学ホームページでお知らせいたします。

大谷大学フェア（東海）

検索

氏名・連絡先をご記入のうえ、□にチェックをしてください。

参加者氏名	
連絡先	【住所】〒 【電話番号】
<input type="checkbox"/> 本日、発熱はしていない。（37.4℃以下である）	
<input type="checkbox"/> これまで2週間以内に、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚異常などの症状はない。	
<input type="checkbox"/> 同居者に感染が疑われる方はいない。	
<input type="checkbox"/> 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない。	